

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門					総務-11	職員研修事務
主管課	職員課	関連課					
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	新しい時代の創造に向け、チャレンジ精神あふれる職員を育成するため						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	1363人	1377人	1410人			
決算値(千円)	7,150	6,393	6,066				
運営資源状況	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	7,150	6,393	6,066			
	人員配置数	1.0人	1.5人	1.5人			
	人件費(千円)	7,735	12,007	12,773			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	14,885	18,400	18,839			
	市民1人当りの経費(円)	84	104	106			
	対象者1人当りの経費(円)	10,921	13,362	13,361			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
各種研修受講者	○	目標値	2,500人	2,500人	2,500人	2,500人	2,500人
		実績値	2,249人	2,106人	2,228人	2,428人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
職員研修事務	5634	職員研修事務	10048	今後の方向性	A	理由・手法	接遇能力及びコンプライアンス意識の向上を図る必要があるため。
研修旅費	1516			今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	接遇能力の向上、職員の意識改革、コンプライアンス意識の向上が求められている。										
課題解決のための取組	職員研修制度ガイドブックにおいて、取り組むべき重点項目を掲げ、研修内容の充実を図った。					取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	高いレベルでの接遇能力及びコンプライアンスに対する意識が求められており、更なる能力、意識の向上が必要である。また、質の高い情報セキュリティ意識が求められている。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	職員研修制度ガイドブックにおいて、重点項目を掲げ、各種研修内容の充実を図る。また、専門研修実施団体との連携により、専門的な知識の習得や視野の拡大を図る。					➡	A				
							※ <input type="checkbox"/> 事業完了				

評価者名

職員課担当課長

服部 計利

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
職員研修事務	各種研修の実施、外部専門研修への派遣、自主研修の助成				○	○	○	○		
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		507	意識改革集中研修報償費	900	500	○	○	○	○	
		507	各種研修用報償費	3,630	3,281	○	○	○	○	
		507	研修用消耗品費	300	300	○	○	○	○	
		507	研修用食糧費	5	5	○	○	○	○	
507	派遣研修等負担金	2,102	1,327	○	○	○	○			
507	自主研修費補助金	430	221	○	○	○	○			
※□	事業完了									
研修旅費	外部専門研修派遣等に伴う旅費				○	○	○	○		
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		508	事務補助嘱託員等費用弁償	30	3	○	○	○	○	
		508	派遣研修用旅費	2,111	1,513	○	○	○	○	
		※□	事業完了							
		[Blank]	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
				①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
主な個別事業	タイムスコード		個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									
[Blank]	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									
[Blank]	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									